

山梨県南都留郡道志村

どうしてでぎゅっ!

地方移住検討者必見!
大学生が届ける道志村のあたたかい子育て





人との「つながり」と 美しい「自然」を感じられる 道志村



山梨県南都留郡道志村は、山梨県の南東部に位置し周囲を1000メートル級の山々に囲まれた村です。村域は東西約30キロに及び、村の中で天気や方言等の違いがあります。村内にはキャンプ場が多くあり、多くのキャンパーが訪れます。またツーリングロードとしても人気で、バイクの聖地としても知られています。

しかしながら、昨今日本で加速する少子化が道志村では深刻であり、2022年の出生数が村全体で2人と危機的な状況です。私たちは道志村を訪れるなかで、空気のおいしさや自然の豊かさ、人との「つながり」の強さ、人の温かさなどを感じました。道志村では、ビルに囲まれて多くの人が行き交う都会では味わえないような様々な経験をすることができます。是非一度道志村を訪れて、紙面やネットではわからない自然の良さ、人の温かさなどを感じていただきたいです。



山梨県南都留郡道志村

人口：1544人（2024年3月時点）

総面積：79.68km²

豆知識：村内を流れる道志川は神奈川県横浜市の水源となっており、遠く離れた横浜市との結びつきがあります。

道志村子育てマップ

水源の郷やまゆりセンター

📍：山梨県南都留郡道志村8990-1
☎：0554-52-1020

「つぼみっこくらぶ」はここで行われています。



至相模原市

道志村立道志村保育所

📍：山梨県南都留郡道志村7779
☎：0554-52-2239

至山中湖村

道志村国民健康保険診療所

📍：山梨県南都留郡道志村7710
☎：0554-52-2040

道志村立小・中学校

📍：山梨県南都留郡道志村7568
☎：0554-52-2013（小学校）
0554-52-2036（中学校）

校舎がとても綺麗な小・中学校。生徒数が少ないため、学年を超えた関わりが深いです。また、給食センターが近く出来たての給食を食べることができます。



どうしでぎゅっ!

わたしたち、「道志村ぼ。」です。	03
道志のあったか子育て事情をインタビュー 乳幼児の保護者 山口さん、長田さん、杉本さん、渡辺さん	04
子育てインタビュー 保育園児の保護者 加藤佑美さん	06
子育てインタビュー 小学生の保護者 入井圭美さん	08
子育てインタビュー 中学生の保護者 山口瑠美さん	10
子育てインタビュー 高校生の保護者 山本和之さん	12
役場職員金子さんインタビュー、 道志村の子育て政策、おわりに	14



＼道志村の魅力を発信する /

わたしたち、
「道志村ぼ。」
です。



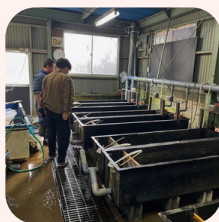
2019年都留文科大学地域社会学科、鈴木健大ゼミのメンバー11人で結成。
鈴木健大教授と共に**山梨県南都留郡道志村の地域活性化**を目指し活動を開始しました。
現在は、3期生11名が2023年から活動しています。

○道の駅どうしにおける商品開発

「道志村ぼ。」では子育て冊子作成の他に道志村に
新たな特産品を作ろうと商品開発を行っています。
2024年夏に「道の駅どうし」で販売予定です。

○道志の魅力やゼミの活動の発信

道志村には多くの人が知らない魅力があります。
そんな魅力をSNSを通じて発信しています。また、
普段の活動の様子も随時更新しています。



道志村で乳幼児の子育てをする保護者の方にインタビューするために「つぼみっこくらぶ」へ取材に行きました。「つぼみっこくらぶ」とは保育所入所前のお子さんと保護者を対象とする、親子の交流の場です。道志村ならではの乳幼児子育てエピソードを紹介します！

道志村の人みんなが家族みたいにあたたかい



母：長田さん
子：さくとくん
(取材時1歳2か月)

元気にボール遊びをするさくとくんをやさしく見守りながら話してくれたのは道志村出身の長田さん。「両親の実家が道志だったので高校1年生の時にこっち（道志村）に引っ越ししました。それからはずっと道志村で暮らしています。道志村の好きなところはやっぱり、近所の人が声をかけてくれるところですかね。子どもの人数が少ないのですぐにどの子か分かるので、言わなくてもみんなどの子か知っています。みんな家族みたいな感じです」と話してくれました。



一緒に遊ぼう！

いいよー！



友達といろんなおもちゃで遊べて楽しいよ！

スーパーは遠いけど意外と慣れるから大丈夫！（笑）



母：杉本さん
子：だいちくん
(取材時1歳11か月)

子育ては自然に囲まれた道志村で

にっこり笑顔がかわいらしいだいちくんのお母さん、杉本さんは道志村の出身。高校で一度村外へ行き、山梨県富士河口湖町に就職しました。その後結婚を機に道志村に戻ってきたとのこと。道志村の好きなところと子育てについて「自分の育ってきたところだから好きです。確かにお店が近くにあって便利だけど、自然に囲まれた場所で子育てできれば子どもの発達にも良さそうだなと思います」と話してくれました。

インタビュー中は疲れてすやすやお休みタイム



母：山口さん
子：あおいちゃん
(取材時2か月)

子どもも私も一生の仲間ができる

すやすや眠っているあおいちゃんをやさしくだっこするのは道志村に住んで4年目の山口さん。道志村と子育てについて「買物の面で不便だというのはイメージ通りでした（笑）。でも、道志は近所の人たちとのつながりがとても素敵な所です。みんなが声をかけてくれます。子どもは少ないけど、保育園も一つなので、ここ（つぼみっこくらぶ）で仲良くなった子どもたちとは一生の付き合いになるので仲良くできてうれしいです」と話してくれました。

道志つぼみっこママに聞く 道志のあったか子育て事情



みんなで子育てできる村

母：渡辺さん
子：なぎちゃん
(取材時3か月)

くりくりした目がかわいらしいなぎちゃんをあやす渡辺さんは「旦那さんの地元が道志だったので、子どもが生まれたのをきっかけに道志村にきました。道志村の好きなのは子どもに対する支援ですね。この『つぼみっこ』もそうですが、みんなで子育てをしている感じで安心できます」と話してくれました。

いつも近所の人がたくさん声をかけてくれるよ！

村も近所の人も子育てを助けてくれます。

新しい友達募集中！



道志村で一緒に子育てしましょう！



「つぼみっこくらぶ」ってこんなところ！

- 活動内容の簡単な紹介
- 活動内での乳児の保護者以外でのサポート
- 活動内での乳児の保護者以外でのサポート



加藤佑美さん



お父さん…道志村出身
お母さん…村外出身
お子さん（取材時）…17歳、15歳、13歳、10歳、5歳

山に囲まれた 道志村での生活について

道志村に結婚を機に越してこられ、山中湖村でキャンプ場経営を行いながら、保育園児を含む五人のお子さんの子育てを行っている加藤さん。そんな大家族を支えるお母さんに村での子育てについて伺いました。

まず、道志村の買い物事情について伺いました。加藤さんによると道志村民の買い物にはある特徴があるそうで、「買い溜め。一回に買う量がとても多くて頻度としては週に一回ぐらいい。道志の人共通で家に食べ物や日用品がたくさんあるかな。雪のときとか道が通行止めになってもあまり困らない（笑）」とのことでした。「コンビニ」つない道志村の特殊な買い物事情を知ることができました。

のびのびと育つ子どもたち

次に、自然に囲まれた道志村での子育てについて伺いました。自然に囲まれた道志村では、子どもたちが遊ぶのに自然に囲まれた道志村ならではのメリットがあります。例えば、家の前で子どもたちが走り回ったり、声は大きいです。ただ、この環境が普通だと思っただけでなく、子どもたちが遊ぶのに自然に囲まれた道志村ならではのメリットがあります。例えば、家の前で子どもたちが走り回ったり、声は大きいです。ただ、この環境が普通だと思っただけでなく、子どもたちが遊ぶのに自然に囲まれた道志村ならではのメリットがあります。



(上) 道志村役場での取材中にすやすやと眠るお子さん。穏やかな時間が流れていました。



(右) 楽しそうな1枚を提供して頂きました。賑やかな様子が想像できます。

てなま加 ないもととなにる境同う友下「
もにし藤 イいもいととなにる境同う友下「
魅力あ。さんタかなっ心そなもういのこて、
的っ子を見ユ。て感うどがのん友を、
ですともて、の親村前後で同の場の職員と世間話を
。き、の親村前後で同の場の職員と世間話を
に親村前後で同の場の職員と世間話を
協、民後で同の場の職員と世間話を
力近士役場の職員と世間話を
し所土の職員と世間話を
合同の場の職員と世間話を
え土つなりの職員と世間話を
るのが職員と世間話を
環境なりとの職員と世間話を
といり強さを感
うが強さを感
のはく感
と、

(文：金子幸永)

「つながり」の村、道志

まうたこの他
した。この環
。そが大境
話きつ
すくこ
加な
藤ま
さんて
の生
のか
笑さん
顔だ
はる
とん
ても
優だ
しく
くこ
見た
えい



(右) 山本さんは宮城県出身。大学進学で横浜へ上京し、卒業後に道志村へ移住したのだそう。現在はジャムの製造をしていて、ふるさと納税の返礼品にもなっているそうです。

(左) 山本さんのご自宅取材をさせて頂きました。温かみがあり、ずっと家にいたくなるような素敵な空間です。

い自かめ互とス級
 まら、い「が替の「
 したも兄良「保すえたためク
 。が緒みいと育ごくや転、ラ
 が深にたころ、利点が仲が
 り会うなや学校、たため深
 やこ係と中、山、幼、す、
 いがな、ろ校、本、さん、
 のや、を、から、は、話、
 が、す、い、解、高、校、に、
 良、幼、訓、染、と、話、し、
 「、訓、染、と、話、し、て、
 話、し、て、お、こ、ラ

学校教育で良かったところ

い成の交一か村まマっ午時 の富生
 る金こ通万しなにはま二た後間「こ士の
 人をと費円かいは残コ後九く富と急長
 も子。と、しと公つマは時ら士。行男
 いるもた、移、い文て授そくい吉から、
 。その、充二動なある強を受まににま出
 う送バて万離はこ、高が校もある、
 で迎のこの分はろが校か、便の、
 す。た本と、就、い、も、の、の、隣、
 。め数が学助、成、金、制、道、そ、
 のガ、少、き、助、の、の、道、志、
 ソ、な、て、成、の、の、の、の、の、
 リ、い、助、金、の、の、の、の、の、
 ン、た、か、制、度、が、あ、り、は、
 代、め、つ、度、が、あ、り、は、
 充、そ、い、り、は、
 て、の、と、月

(文：百瀬瑞飛)

役場職員金子さんに聞いてみた！

道志村子育て政策

道志村役場職員ふるさと振興課の金子さんに道志村の子育てについて気になることをインタビューしてきました。



道志村子育て支援Q&A

道志村が行う子育て支援政策についてまとめました。

Q 子育てには何かとお金がかかる。
支援金とかってもらえるの？

A 様々な支援金があります。

家庭、児童

- ・ 児童手当
所得制限限度額未満の中学卒業までの児童を養育している方に一人あたり月額10,000～15,000円の児童手当が支給されます。
- ・ ひとり親家庭医療費助成事業
- ・ 児童扶養手当

医療

- ・ 妊婦一般健康診査受診票
道志村が健診費用を助成（一部自己負担あり）して妊婦健康診査を受けることができます。
- ・ 道志村妊産婦歯科健診
妊婦中と出産後に1回ずつ無料で歯科健診を受けることができます。
- ・ 産婦健診の助成事業
- ・ 新生児聴覚検査助成事業
- ・ 乳児一般健康診査受診票
- ・ 乳幼児健診
- ・ 道志村すこやか子育て医療費助成金支給制度
道志村の子どもの医療費を0歳～高校3年生まで助成します。

育児

- ・ 産後ケア事業
子育てに不安や負担を感じている産後4か月までの方に、山梨産前産後ケアセンターの利用をすすめる、宿泊費の一部を助成しています。
- ・ 予防接種予診票綴りの配布
任意の予防接種について全額助成します。
- ・ 出産祝い金
第一子10万円、第二子20万円、第三子以降は30万円を支給（各種条件あり）します。
- ・ 出産育児一時金
国保の被保険者（加入者）が出産したとき、世帯主の申請により、1児につき420,000円を支給します。（産科医療保障制度対象外の場合は390,000円）（妊娠85日以降であれば死産、流産も含む。）

子育て政策への思い、人口減少の危機

「人口減少を目の当たりにしている」と深刻に語る金子さん。人口が減り続けていく中で今、ここ（道志村）に住んでいる人を幸せにすることを前提としながら、政策を進めていきたいとのことだ。

「外見を良くしても、今住んでいる人が出て行ったらたちどころにならぬ」。この言葉から、対策だけを視野に入れるのではなく、今いる住民を大切にしたいという金子さんの思いが伝わってきます。そして「職員数が少なくても、責任を持って、村としてどう特色を出していくか」を金子さんは考えています。

「道志村子育て」のアピールポイント

中学校が行う劇団四季の芸術鑑賞会と学校での少人数の学びが教育の面での魅力であり、アピールポイントであると金子さんは話します。しかし、子育てでアピールできるポイントはまだまだ少ないのだそう。そこは危機意識を持っており、職員らが自己分析をした上で、これから道志村独自の事業を打ちだそうとしています。

また、村民からは移住の際の助成金や、ワクチンの助成金などが助かったという意見があり、「補助金が充足していることは意識している」と金子さんは話します。これらをもっと情報発信をして、漏れのないよう、多くの人に補助金制度を知ってほしいとのことだ。

今後の取り組み

金子さんは「小中学校の大部分を無償化できたらな」と話します。テスト（模試）費用、教材費、制服費補助、修学旅行費など、金銭面で保護者の負担が少なくなるようにと金子さんは考えています。今後何を無償化するかを話し合っていて決めていきたいとのことだ。

また、公園の整備や一時保育預かり所の整備も行って、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいきたいと語りました。

保護者の方たちへのメッセージ

この冊子を作る中でインタビューを行ったところ、保護者の方から「公園がほしい」といった意見を頂き、その意見を私たち学生が金子さんに伝えました。すると、金子さんは「村民が公園を欲している中で適切な位置に設置されるのが一番大事」と答えました。設置する場所や設置する遊具など、保護者の方と一緒に考えていきたいとのことだ。

また「住んでいる村民のニーズに合っているか」を一番に考えたいと話します。「行政が勝手に決めて、ニーズと乖離してしまうのが怖い。村民にアンケートをし、それを反映して動いていきたい」とのことです。

村民（保護者の方）には一緒に村づくりをしてほしいと金子さんは願っています。

Q 道志村の教育や学校行事の特色はある？

A 子どもたちに大好評の芸術鑑賞会 & 郷土愛教育を行っています。

芸術鑑賞事業

豊かな感性を培うため、村内ではふれることのできない芸術文化を鑑賞する機会を等しく児童生徒に提供しています。中学生は毎年「劇団四季」を観に行きます。他にはない珍しい学校行事です。

郷土愛教育の推進

郷土愛を育むため、道志村の歴史や文化等を学ぶ機会を作り、関心と理解を深め、郷土への誇りや愛着を醸成します。また、村内各地に残る神楽や太鼓を中心として、子どもたちの伝統芸能活動を促進し、後継者育成・地域教育の発展に繋がります。上の学年の子どもたちが下の学年の子どもたちに教えることもあるため、学年を超えた交流がされています。子どもたちも七里太鼓を誇りに思っているようです。



もっと知りたい方は
「道志村ホームページ」
をご覧ください！

Q 子育ては初めてで不安だらけ。困った時はどうしたらいい？

A 地域の人と交流できる場や子育て支援事業があります。

つぼみっこくらぶ

保育所入所前の子どもと保護者を対象に月に2回、親子での交流の場を提供しています。

はぐくみ支援事業

臨床心理士と保健師が保育所へ行き、子どもの様子を見守ります。

新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問

出生から0～2か月の間に、道志村役場の保健師が自宅まで伺い、赤ちゃんの身体測定、発育・発達の相談、お母さんの産後の身体・母乳についての相談などを行います。

Q 子育て中でも仕事は続けたい。一時的に子どもを預かってくれる所はある？

A 保育所、学童保育に子どもを預けることができます。

保育所は保護者が就労している場合や、病気・出産・介護等で、一時的に家庭で保育することができない場合など、児童を保護者に代わって集団で保育を行う施設です。

子どもの年齢や家庭環境などの条件を満たすことで利用することができます。さらに小学生は放課後～17：30まで学童保育を利用できます。



おわりに



冊子作成を通して、私たちは道志村で子育てをすることの魅力を発見できました。住民同士の繋がりがやたらとあたたかな雰囲気の中で自分らしく子育てをできる、その心強さやわくわく感は道志村だからこそ得られるのだと感じました。またそれと同時に、道志村の自然や人々の思いといった魅力を村外にさらに広めていきたいという気持ちも強まっていきました。今回学んだり感じたりしたことを、今後の「道志村ば。」の活動に活かしていきます。

最後に、冊子の企画当初から関わってくださった道志村役場職員の皆様をはじめ、インタビューに協力して頂いた8名の保護者の皆様、関わってくださったすべての皆様にお礼申し上げます。皆様のご協力があって本冊子を完成させることができました。本当にありがとうございました。

どうしてぎゅっ!

発行人

鈴木健大

編集

金子幸永

北澤奈都

笹沼彩花

田中麗来

百瀬瑞飛

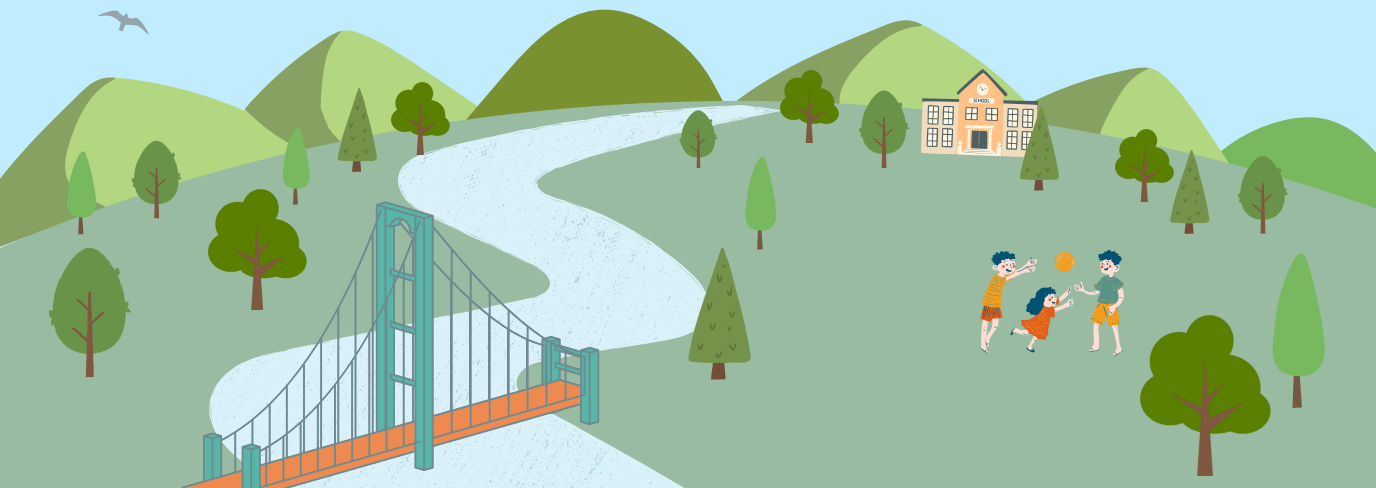
山本悠月

発行・編集

都留文科大学教養学部地域社会学科
教授鈴木健大ゼミ「道志村ぼ。」

TEL : 0554-43-4341

Mail : tk-suzuki@tsuru.ac.jp



少しでも 道志村に惹かれた方はこちらに

道志村役場

🏠 : 〒402-0209 山梨県南都留郡道志村6181番地1

☎ : 0554-52-2111

💻 : <http://www.vill.doshi.lg.jp/>



「道志村ぼ。」の活動はこちらから

アンケートはこちらから



Instagram : @doshi_lab



X : @DoshiLab



冊子の感想やご意見をお聞かせください

